

## 平成18年度研究成果発表会の開催

当センターでは、研究の成果を広く県民の皆様に広報する目的で、平成18年度研究成果発表会を下記のとおり開催します。

今年度は、「地域に根ざした試験研究機関をめざして」を全体テーマに、口頭発表5テーマとポスターセッション10テーマについて発表します。

- (1)開催日：7月20日(木)
- (2)会 場：工業技術センター（大会議室）
- (3)参加費：無料
- (4)問い合わせ先：工業技術センター企画情報部
- (5)プログラム：

|           |             |
|-----------|-------------|
| 受付        | 12:30～      |
| ポスターセッション | 13:00～13:30 |
| 開会のあいさつ   | 13:30～13:40 |
| 口頭発表（第1部） | 13:40～14:55 |
| ポスターセッション | 14:55～15:25 |
| 口頭発表（第2部） | 15:25～16:15 |
| 閉会のあいさつ   | 16:15～16:25 |
| ポスターセッション | 16:25～16:55 |

- 口頭発表（第1部）
- 有色カンショを用いた発酵食品の実用化  
食品工業部 鶴木隆文  
(現 鹿児島県鹿屋保健所)
- 地域性を活かしたパッケージデザインの指導事例  
デザイン・工芸部 山田淳人
- 県産木材を用いた高耐力構造用フレームの開発研究  
木材工業部 福留重人

- 口頭発表（第2部）
- 硬脆性材料の超精密加工技術に関する研究  
機械技術部 岩本竜一

- 燃料電池用酸化物材料の製造技術  
素材開発部 吉村幸雄

- ポスターセッション
- 南西諸島の特産工芸品開発支援システムの構築  
デザイン・工芸部 恵原 要
- 木質単板積層によるウッドパイプの品質向上に関する研究  
デザイン・工芸部 藤田純一
- 有色カンショを用いた発酵食品の実用化  
食品工業部 鶴木隆文  
(現 鹿児島県鹿屋保健所)
- 発泡製品再生利用における低環境負荷型成形技術の研究  
化学・環境部 西元研了  
(現 食品工業部)
- ナノ粒子等を利用した新規染色技術の開発  
－ フミン酸を利用した染色 －  
化学・環境部 向吉郁朗
- 異種材料接合における界面評価  
素材開発部 瀬知啓久
- 在宅介護における入浴介護補助機構の開発  
機械技術部 瀬戸口正和
- 光通信送受信装置の電磁ノイズ解析  
電子部 尾前 宏
- マイクロメタルバルーンの製造方法に関する研究  
電子部 上 蘭 剛
- 新規ヒートパイプの製法及び構造開発  
株式会社測上ミクロ 江口祐一

### <表紙の説明>

シラスや軽石などの火山ガラス原料を焼成発泡させて、粒径の異なる4種類のバルーン（中空ガラス球状体）を自動的に製造できる装置です。企業と共同で開発し、今年から販売を開始しました。

鹿工技ニュース No.74 <http://www.kagoshima-it.go.jp/public/news74/>

編 集 鹿工技ニュース編集委員会

発行人 濱石 和人

発行所 鹿児島県工業技術センター 2006年7月号（年4回発行）

〒899-5105 鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1

TEL 0995-43-5111 FAX 0995-64-2111

